

# MGC50

## 取扱説明書

このたびは、ダイヤモンドアンテナ製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、大切に保存してください。

### ●特長

- 隙間すり抜けケーブルセット MGC50は、窓やドアの狭い隙間部分を使いケーブルを屋内に引き込む事ができるケーブルセットです。  
家の壁に穴を開ける必要が無いので、とても簡単です。
- 高周波特性に優れたケーブル、及びコネクタを採用しておりますので、低損失・低SWRを実現しています。
- 本ケーブルセットに接続される同軸ケーブルは、インピーダンス50オームであれば、太さは自由に選べます。

### ●取付上のご注意

- 本製品の取付場所は、あまり開閉をしない窓やドアを選んでください。
- 取り付け前に、仮に本製品を実際の取り付け場所にセットして、ケーブルがこすれたり、窓やドアが閉まらないなどの問題がないかを確認してください。無理に窓やドアを閉めると、破損の原因となりますので、十分に注意をしながら行ってください。(1.8mm程度の隙間が必要です。)
- 本製品は、無線通信用の同軸ケーブルです。テレビ・FM等のアンテナ用としては、ご使用になれません。

### ●取付方法

- MGC50本体を取付場所にあてがい、取付位置の窓、ドアの形状に合わせ、ケーブル部分の形を整えてください。  
※ビス止め固定が出来る場合は、4.へお進みください。
- コネクタ部分を貼り付ける壁面の汚れを、きれいに清掃してください。  
汚れた状態ですと、テープが剥がれてしまいますので、ご注意ください。
- 壁面に貼るコネクタ部に、付属の両面テープを貼り付けてください。
- 形を整えたMGC50本体を取付部分にセットし、窓(ドア)をゆくりと閉めた状態で、コネクタ部の両面テープをはがし、壁面にしっかりと貼り付けてください。(ビス止め固定時は、両面テープは使用しません。)  
※両面テープ固定の場合は、6.へお進みください。
- 壁に付属の固定用台座セットを使用して、固定できる場合は下図を参考に、お取付ください。
- 別売のM型コネクタの付いた同軸ケーブルを、接続してください。
- MGC50のコネクタ部分にケーブルの荷重が掛からないように、同軸ケーブルをステッカー、ステップルなどを使用して固定してください。



1. 25mm間隔に台座をビスで固定する



2. 固定バンドを台座に通す



3. 固定バンドで、コネクタ部を固定する



4. バンドをしっかり締め、余分を切断する

### ⚠️ ご注意

- 本製品を取り付けられた部分の窓やドアの開閉は、出来る限り行わないでください。  
又、開閉する時には、静かに行ってください。
- 完全防水仕様ではございません。  
屋外側では、雨水の当たらない場所に取付けてください。  
コネクタ部に、防水処理をしておくとうるに良いでしょう。

### ●規 格

周波数範囲 / DC ~ 1500MHz

耐入力 / HF ~ 50MHz帯 150W(SSB)、50W(FM/CW)

144MHz帯 40W(FM)

430MHz帯 30W(FM)

1200MHz帯 10W(FM)

SWR / 1.2以下 HF ~ 500MHz

1.3以下 500 ~ 1000MHz

2.0以下 1000MHz以上(1200MHz帯にて1.7程度)

挿入損失 / 0.3dB以下 144MHz帯

0.6dB以下 430MHz帯

1.6dB以下 1200MHz帯

インピーダンス / 50Ω

接栓 / MJ-MJ

ケーブル長 / 約50cm(コネクタ間にて)

重量 / 102g

付属品 / 15 × 40mm両面テープ 2枚、固定用台座 4個

固定バンド 4本、取付ビス 4本

環境対応性 / RoHS対応品



実際の取付例

- お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などによる破損がありましたら、取扱店にお申し付けください。
- 本製品の仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- 本製品の用途外または、正常な使用方法でない場合に発生するトラブルについては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

2009年8月 初版発行